

5/10までの学習について《1年生》

家庭で学習をするための目安をまとめました。学習記録表を活用するなどして、しっかりと取り組んでください。

提出の指示があるものは、指定された日に提出をしてください。指示がなければ、提出の必要はありません。課題や別紙で掲載している確認テストやプリント資料は、特別指示がなければ、ダウンロード・プリントアウトしたものにやっても、ノート（ルーズリーフ）にやっても、直接問題集などに書き込んでもかまいません。

国語	別資料参照
地理歴史	別資料参照
数学	「数学Ⅰ」教科書 p.6～22 の練習問題をノートまたはルーズリーフなどに解く。解答（別紙）で答え合わせをして、休校明けの最初の数学Ⅰの授業で提出すること。※ただし、p.18 練習23、p.20 練習27は、やらなくてもよい。
理科	生物基礎： 課題が2つあります。注意！ ①リードLightのP4～6をよく読み、リードLightのP7～9をノート、もしくはルーズリーフに書いて <u>最初の生物基礎の授業で提出すること。</u> ②教科書P11～19とリードLightのP11・12をよく読み、HPにアップされる休校中生物基礎課題に取り組む。 <u>※こちらは提出の必要はありませんが、休校明けの授業につながるものになります。必ず取り組んでおいてください。プリントアウトしたり、ノートに書き写したりして学習してください</u> 物理基礎：教科書P8～14をよく読み、教科書の問1～10を解くこと＜提出不要＞ なお、上記の範囲の補足解説プリントをHPに掲載するので参考してください
英語	別資料参照
体育	保健の教科書のP32～P35を読み新聞紙やインターネットなどのメディアを利用し新型コロナウイルスについて知識を深めること。そのうえで自分が感じたこと、考えたこと、思ったことをレポートにまとめ、最初の保健の授業で提出すること。レポートはA4の裏表1枚以内とする。

【 1年生 国語 】

期間：4/20～5/10

	内容（課題）	提出・確認テストの有無
国 総 イ ・ 現 代 文	<p>[前回からの継続] 漢字問題集「精選速修 常用漢字」のP6～11に取り組む (すべて書ける・読めるようになるまで何度も取り組む)</p>	<p>学校再開後に折を見て 確認テストを実施する</p>
	<p>[新規] 教科書「国語総合」中の小説「羅生門」(P22～35)を 読み,以下の課題に取り組む ・各ページ下段,左端の「*」語句の意味を調べる ・P34「学習の手引き」の【発展】以外に解答する</p>	<p>ノートやルーズリーフに 書き込み,学校再開後に 提出する</p>
国 総 ロ ・ 古 典	<p>[前回からの継続] 教科書「国語総合」のP238・239を参考にして問題集「体系 古典文法準拠ノート」のP2・3と「ニューエイジ古文基礎I」の P4・5に取り組む</p> <p>[新規] 文法の教科書「体系 古典文法」を参考にして,問題集 「体系 古典文法 準拠ノート」のP4～7と「ニューエイジ 古文基礎I」のP6～9に取り組む(重要古語については 「古文単語330」を参考にする)</p> <p>※上記の課題については答え合わせをし,理解するまで何度も 取り組むこと</p>	<p>直接,問題集に書き込み, 学校再開後に提出する</p> <p>※答え合わせ,やり直しを 必ずすること</p>

社会科休校中の課題（5月10日まで）

※注意※今回の課題は4月19日までの「学習のめやす」とは違い、学校再開後に提出する必要があるものや確認テストを行うものもあります。必ず各自確認をください。

学年	科目	範囲	学校再開後の扱い
1年生	現代社会	<p>問題集『ステップアップ現代社会』P10-27 （※教科書 P6-34、資料集 P12-49 参照）の理解をすすめ、やり遂げること。</p> <p><課題範囲の理解を深めるために、以下の学習ツールを活用してください></p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題集の範囲の解説動画を HP 上にアップします。学習の補助として使ってください。 ・上記の問題集の確認テストを HP 上にアップします。URL をクリックして問題ページに進み、解答を送信してください。その場で正解や解説を見ることができます。 	<p><input checked="" type="checkbox"/> 問題集は学校再開後に、現代社会の授業で提出してください。</p> <p>※問題集へ書き込みをしてもよいし、ノートやルーズリーフへ書いてもよい。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 学校再開後に折を見て確認テストを行います。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> この課題に取り組んだうえで授業を進めていきます。</p>

上記の課題は、4月19日までの課題の範囲とほぼ同じか、それに+αされた範囲となっています。

これまでは「学習のめやす」でしたが、各科目の指示（提出の有無など）を確認して、再開後スムーズに授業に取り組めるように、各自課題に取り組んでください。

新1年

英語科より 休業中の課題

【学校再開後すぐのテストの確認】

- 英語基礎学力テスト

→5月11日(月)、学校再開の初日に行います。合格者説明会で配布された『英語の基礎学力定着テキスト』にしっかり取り組んでおくこと。

- スタディーサポート

→5月12日(火)に行います。科目は国語・数学・英語です。合格者説明会で配布された『スタディーサポート活用 BOOK』にしっかり取り組んでおくこと。

【提出課題の確認】（合格者説明会で配付・指示済み）

①『NICE START 高校英語』

→最初のコミュニケーション英語Ⅰの授業で提出(成績に入ります)

中学の復習になります。再度解答したり、間違えた問題を正解するまで繰り返し解いたりして、苦手な項目を克服し、高校での学習に備えよう。

②『スタディーサポート活用 BOOK』

→5月12日(火)、スタディーサポート実施日に担任へ提出

まだ解いていない問題や、読んでいないページに取り組みましょう。
勉強法なども書かれているので参考にしよう。

【休業中に取り組んでいきたいこと】 自身の学習スタイルの確立への第1歩

新たに提出してもらう課題は設定しません。以下の表を参考に、定期的に学習に励んでいきましょう。

科目	使用教材	学習方法
中学校の復習	英語の基礎学力定着テキスト	学校再開後、確認テストがあります。英語の最低限の基礎を今のうちに確実に身につけておきましょう。
英表Ⅰ	総合英語 FACTBOOK (青色の参考書)	IntroductionとChapter1を読み、理解する。 その後、FACTBOOK English Grammar Standard (黄緑色のワークブック)の pp.6-15に取り組む。
	Vision Quest English Expression I (オレンジの教科書)	<ul style="list-style-type: none">● 教科書 pp.6~7, 10~13 の問題を解く。 各見開きページの左側が文法の解説になっているので参考にしながら解いてみましょう。● pp.5, 9 の Model Conversation と Function の文を音読する。 発音分からない単語は辞書などで調べ、繰り返し読んでみよう。

コミュ I	ターゲット1400	<p>単語番号 1～150(pp.18-57)を覚える。 一週間に 30 語のペースで覚えるとよい。 授業開始後、毎週単語テストを行うので少しでも多くの単語を覚えよう。 (音声ファイルをダウンロードできます。詳しくはターゲット 1400 の p.13 をご覧ください。)</p> <p>覚えるコツ 「書く」・「声に出す」を繰り返す。</p>
	NEW FLAG ENGLISH COMMUNICATION I (教科書)	<p><u>Chapter1(pp.11~17)</u>に取り組む。 →ノートやルーズリーフなどを用意して、授業の予習に取り組みましょう。</p> <p>取り組み方</p> <ol style="list-style-type: none"> ① Chapter1 の各 Part の本文を音読する。 ② ノートの見開きページの左側に本文、右側に本文の和訳を書く。(左右逆でもよい。) ③ 教科書本文の左にある新出単語の意味調べも行い、本文・和訳の下や次のページに書く。 ④ ①～③まで取り組んだ後、教科書の奇数ページにある問題をノートに解く。 <p>→音読や英文を書くことは英語学習においては必須。毎日 10 分程度声に出して読んで英文を読む力を鍛えよう。教科書だけでなくターゲットや文法学習の時にも音読する癖をつけておこう。 →辞書や文法の参考書で調べながらやるのも英語学習に効果的です。</p>
自主学習のすすめ	英検	<p>高校生の間に2級レベルまで到達することが目標。これまで敬遠していた人もこの機会に挑戦してみてもどうでしょうか。(直近の公開試験が開催されるかどうかは英検のホームページなどで発表されます。どちらにしても学習しておいて損はありません。)</p>

【最後に】

- ① 毎日学習する習慣は、英単語学習でつけるのが効果的
- ② 英語は毎日学習しないと、現状維持で精一杯
- ③ ゴールを決めてモチベーションを上げよう

質問、疑問があれば電話やメールで問い合わせてください

(1年生担当 押見)